



《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
《ホームページ》http://www.nakatsu-s.or.jp/ E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

グループ活動紹介

～三光ボランティアグループむつみ会～

「三光ボランティアグループむつみ会」は、三光地区の在宅福祉の向上を目的として、昭和56年に結成されたボランティアグループです。今から34年前、地域の福祉に熱心な方の呼びかけと指導によって会の発足が実現し、現在は三光の各地区に会員も広がっており、女性21名で活動を行っています。

活動内容は、主に三光地区に住む高齢者や障がい者への友愛訪問を通じ、地域の方々が安心して生活を営めるように見守り等を行っています。また、デイサービスなどの施設を訪問して介助のお手伝いや話し相手になったり、地域で行なわれる様々な行事での調理の支援などを行っています。「縁の下での力持ち」的な存在として地域に根差した取り組みを支えています。活動を行うにあたっては、会員それぞれが各種講座や研修会に自主的に参加して、自己研鑽にも積極的に取り組んでいます。

代表の西来さんは「今後も様々な取り組みを支えながら、地域のつながりをつくっていくための活動を続けていきたいです。」とおっしゃっていました。

会からメッセージ

ボランティア活動をしながら自分自身も高まり向上していくこと、人とのつながりをつくるきっかけづくりを目指しております。年々会員数が減少しております。ボランティア活動をしてみたい方、ぜひ会員に！

会員数》女性21名
設立》1981年9月1日
代表》西来 絹子
連絡先》TEL・FAX：43-2192



活動のようす



グループ活動紹介

給食ボランティアグループ『わらび会』

今月のおすすめの一品 【きゅうちゃん漬け】



材料（4人分）
・きゅうり 1kg ・塩 小さじ2杯 ・しょうが 少々
調味料（しょうゆ 300cc・酢 100cc・砂糖 200g）
手順①調味料を沸騰させる。
手順②きゅうりは輪切りにして、小さじ2杯の塩を振る。
手順③絞ったきゅうりを沸騰した調味料の中に入れ火を止める。しょうがを千切りにして中に入れる。

☆会のみなさんから一言☆

献立がマンネリ化しない様に常に工夫しています。



会員数》13名
活動日》第3木曜日
(8月はお休み)
活動場所》大新田東集会所
対象場所》大新田東
小楠校区

～ボラのツボ～

ボランティアの起源をご存知ですか？

“ボランティア”の語源はラテン語のボラントール（自由・正義・勇氣）からきており、ボランティアの発祥の地は「イギリス」と言われています。1つの説によると、17世紀の中頃のイギリスにて、国内が混乱状態にあり、人々の生活は不安になりました。そこで自分たちの村や町は自分たちで守ろうと、自ら進んで自警団に参加する人たちが現れました。その人たちを“ボランティア”と言われています。

日本においては・・・

阪神淡路大震災後、「何かしてあげたい」「何かしなくては」という思いから、全国から惨事を知った人々がボランティア活動に駆けつけました。その多くは、震災以前にはボランティア活動をしたことがない人たちでした。そこで、1995年を「ボランティア元年」と呼ぶようになりました。

ちょっと 報告 (8月末日現在)

中津市ボランティア・市民活動センターに登録している団体をご紹介します。夏限定のボランティアもあります。

さまざまなボランティア活動を通じて、地域のつながりや人とひととが繋がっているようです。

中津市ボランティア・市民活動センターの登録状況

(団体)

●ボランティア団体・・・130団体

●給食ボランティア団体・・・38団体

●活動延べ人数・・・4,151人

(個人)

●ボランティア登録個人・・・240人

※以下は、夏季限定のボランティア活動

●夏ボラ・・・151人

●さんぽボラ・・・190人

「第7回 みんなのふくしまつり」を開催します！！

市内の子どもから高齢者まで楽しむことができ、地域の身近なボランティア市民活動や様々な活動に触れていただき、世代や障がいを超えた市民の参加を目的として、ふくしまつりの開催を予定しています。

当日は、アトラクションや参加・体験コーナー、屋台コーナー、など催しを予定していますので、ご家族、ご近所の方とお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

- ◆日時：平成27年10月25日（日）
午前10時～午後2時
- ◆会場：中津市教育福祉センター
浅沼記念公園
(中津市沖代町1丁目1番11号)

去年の様子



参加者 約1,300人

中津手話サークル「さつき」学習会開催しました



8月5日、小楠コミュニティセンターで、日本初の「ろうあ」の兵庫県明石市の市議会議員、家根谷敦子（やねたに あつこ）さんを講師に迎えて約60名が学習会に参加をしました。

「明石市の手話言語・障がい者コミュニケーション条例のできるまでと現状」についての内容でした。

考え方としては、

- ①障がいのある人、ない人がお互いの理解をし、ありのままを認め合う。
- ②聴覚障がい者にとっては、「手話は言語である」と認めた上で、手話に対しての理解やみんなで学ぶ環境が整ったり、コミュニケーションの手段が広まっていくこと。

などから、障がいのある人への差別をなくす取組と位置付けているそうです。また、聴覚障がいだけではなく視覚・知的・発達障がいなど様々な方々がスムーズにコミュニケーションができ、今より一層住み良い社会になればと更なる活動を続けているとの事でした。さつきのメンバーも、「中津市の手話言語条例制定に向けて、聴覚障がい者と力を合わせて活動していきたい。」と話していました。



当日、ボランティアでまつりのお手伝いをしていただける方を募集しています。一緒に「みんなのふくしまつり」を盛り上げてみませんか？

(ボランティアの内容)
ステージ、参加・体験コーナー、屋台など

出店者（屋台村）

屋台村で、出店していただける団体を募集しています。

出店予定の団体は、申込書にご記入の上、地域福祉係まで提出して下さい。

- ◆受付期間：8月24日～9月17日まで
- ◆出店料：無料

【問合せ先】
中津市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL：23-2095

～あの人のボラとの出会い気になりませんか？～

ボランティアのルーツをたずねて…NO.3



Vol. 3
さこ よしこ
佐古 佳子さん

地域の為に何ができるんだろう？

50歳を目前に、親を見送り子育てがひと段落し、自由な時間がとれるようになりました。以前から、地域の為に何かしたいと考えており、偶然NHKの福祉講座を新聞で見つけ「これだ！」と思い受講を決めました。2年間の通信教育の中で「ボランティア体験」があり、中津市社協で当時の社協職員と出会いました。ボランティアについて教えてもらい活動したのですが、その出会いと経験で、当初の思いである「地域の為に何かしたい」という思いが益々大きくなったと感じています。

そんな中、地域で空き家があるので何か活用してもらえないか？と自治委員さんに声をかけていただき、「沖代すすずめ」の吉田代表から寄合所のノウハウを伺い、平成17年5月に『地域サロン福ろうの家』を開所しました。今年5月に10周年を迎え、今でも週2回を集う人みんながとても楽しみにしています。自分が踏み出した一歩によって「人」と出会え、広がり、繋がれていっています。今でも日々、勉強し、吸収しています！！今後もみんなの笑顔と一緒に楽しみながら続けていきます。

中津市では多くのボランティアの方々が日々活動しています。それぞれ活動するきっかけは違い、また感じる想いも違うと思います。リレー方式で、みなさんの想いを紹介しています。



「中津市ユニバーサルポタリング大会」は障がいがある方もそうでない方も、誰もが楽しめるコミュニケーション・スポーツ大会です。

晩秋のメイプル耶馬サイクリングロードで、タンデムサイクリングやウォーキングを通して、季節の風を感じながら参加者同士でふれあい、交流を深めましょう。

へんしゅうこうき

夏と言えば、ボランティア！、と言うぐらい年間で一番走り回っているボラセンです。今年はまた一段と暑さが身にこたえました。年齢のせいでしょうか？そんな時に「ボランティア活動をしたい！」と、素敵なお友達が相談に来られ、何度か連絡をするようになりました。ある日、突然わざわざ来られて「就職試験に合格した。」と、吉報して下さいました。とっても嬉しかったです。今後も微力ですが、皆さんとの出逢いを楽しんでいます。＼(o^o)／

～ボランティアコーディネーター：わたなべゆかり～

中津市ユニバーサルポタリング大会

🍁 ボランティアを募集しています！！ 🍁

大会日時：2015年11月1日（日）
9:00～14:00

【ボランティア内容】

- 前乗りボランティア
(タンデム車の前乗り)
- 同行ボランティア
(車椅子をおす・一緒に歩く)
- 運営ボランティア
(会場のサポート)



【問合せ先】
中津市社会福祉協議会（担当：高藤）
TEL:23-2095

